

第76回諏訪湖祭湖上花火大会に係るごみ収集結果について

諏訪湖祭湖上花火大会に係るごみの収集結果を公表します。

第76回諏訪湖祭湖上花火大会に係るごみ収集結果について

諏訪湖祭実行委員会 環境部清掃班

1 臨時ごみステーションの設置

・昨年再開された大会より、「ごみの持ち帰り」を基本とし、臨時ごみステーションの設置は必要最低限となるよう、次の通り設置した。また、フードコート内のごみは業務委託先による設置回収となるため、本結果には含まない。

参考：再開前臨時ごみステーション数 27ヶ所

■設置箇所：6ヶ所

- ① 湖岸中門橋 湖周線湖畔側
- ② 湖岸通り5丁目交差点
- ③ 諏訪湖遊覧船乗場前駐車場
- ④ 間欠泉センター
- ⑤ 上諏訪駅西口
- ⑥ 上諏訪駅東口

■分別指導員

環境部清掃班、委託業者 計25名

■分別種類

燃やすごみ、空カン、空ビン、ペットボトル

■収集運搬等

収集運搬委託業者により実施

2 清掃ボランティアの協力

■清掃日時

令和6年8月16日（金）午前6時～午前7時頃

■参加人員

・ボランティア団体(事前に申請のあった団体) 11団体 約290名

※前回（R5）は16団体 約270名

・ごみ拾い×環境クイズ in SUWAKO（宿泊客・個人） 80名 合計 約370名

■清掃範囲

諏訪湖ヨットハーバー付近から間欠泉センター付近までの湖畔・湖周線、
上諏訪駅西口、東口等

3 ごみの収集量（単位：トン 小数点3位以下四捨五入）

年度		R6			R5 収集量※	R1 収集量	H30 収集量
		収集量	前年比(t)	前年比(%)			
燃やすごみ		3.18	△ 0.71	81.76	3.89	15.84	20.73
資源物	空ビン	0.20	0.07	150.00	0.13	0.41	0.52
	空カン	0.21	0.00	100.24	0.21	0.52	0.73
	ペットボトル	0.31	0.09	141.36	0.22	0.64	0.99
収集量計		3.90	△ 0.55	87.57	4.45	17.41	22.97

※R5 はフードコート内のごみを含む。

4 所見

■臨時ごみステーションでは、前半に巡回分別を行い、後半は分別指導員（環境部清掃班、委託業者）が排出されるごみを確認しながら分別の協力を促した。

■ごみの排出量抑制に向け、臨時ごみステーション数を大幅に減らし、来場者へはごみの持ち帰りに協力いただくよう、会場付近案内図や当日の会場アナウンスにて周知した。排出されるごみの中には資源物が混在している状態で持ってこられる状況も見受けられたが、声かけの効果もあり、その場で分別してくれる方、袋ごと分別した状態で持ってきてくれる方なども多く見受けられ、一定の効果は感じられた。しかしながら、電車に早く乗りたい方など慌てている様子の方などから出されるごみや、花火大会終了後に排出されるごみは燃やすごみと資源物が混在しており、大会終了後及び翌日の分別・清掃作業に大変苦労した。また、ステーションの配置箇所や容量の問題と、花火大会とは関係のないごみも出されてしまうなど今後の課題も残った。

■設置個所の見直し、前回大会の反省を踏まえた対応等により、臨時ごみステーション以外へのごみの排出はほぼなく、良好であった。

■フードコート内のごみの回収はイベント会社への委託となり本結果には含まれない（後日イベント会社委託業者よりごみの集計報告を受ける）ため燃やすごみの収集量は前回大会比－0.71t（81.76％）となっているが、資源物の量は前回大会比＋0.16t（127.95％）となっていることから推測するに、フードコート内のごみを加算した場合の全体のごみの量は増加したと考えられる。

■増加した要因としては、フードコート以外の場所での飲食物の販売を増やしたことが影響していると推測される。

■ごみ拾い×環境クイズ in SUWAKOでは宿泊客及び市民併せて約80名の参加があり、環境に関する問題を家族等で考えながら楽しくごみ拾いしている様子がうかがえた。収集量は燃やすごみ13kg、カン0.5kg、ビン1.5kg、ペットボトル1kg、その他2.5kgであった。



〒392-8511 長野県諏訪市高島 1-22-30
長野県 諏訪市 市民環境部
環境課 環境衛生係
(担当) 牛山 真吾
電 話 0266-52-4141 (内線 212)
FAX 0266-57-0660 (代表)
メール kankyou@city.suwa.lg.jp

諏訪市 HP ⇒⇒⇒ <https://www.city.suwa.lg.jp>